2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月14日

上場会社名 株式会社トヨコー 上場取引所 東
 コード番号 341A URL https://www.toyokoh.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 豊澤 一晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 白井 元 (TEL) 0545-53-1045
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,025	84.9	301	—	262	—	321	—
2024年3月期	1,095	△2.0	△189	—	△157	—	△158	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	27.09	26.84	27.2	9.0	14.9
2024年3月期	△15.26	—	△309.7	△9.7	△17.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

- (注) 1. 当社は、2024年11月30日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できず、また、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	3,889	2,030	52.2	155.88
2024年3月期	1,920	328	17.1	29.83

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,030百万円 2024年3月期 328百万円

- (注) 当社は、2024年11月30日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	179	△521	1,534	1,987
2024年3月期	△176	△17	744	794

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,000	48.1	580	92.5	560	113.0	480	49.5	35.47

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	13,026,600株	2024年3月期	11,012,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期	一株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	11,850,714株	2024年3月期	10,387,354株

(注) 当社は、2024年11月30日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会のご案内及び決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2025年5月14日（水）にオンライン決算説明会（投資家・アナリスト・報道関係者向け）を開催する予定です。詳細は、2025年5月9日（金）に当社IRサイト（<https://www.toyokoh.com/ir/>）に掲載しております。「2025年3月期決算説明会開催のご案内（5月14日開催）」をご参照下さい。当該決算説明会のオンデマンド配信や書き起こしも、後日IRサイトに掲載予定です。

決算説明会で使用する「決算説明資料」につきましては、2025年5月14日（水）にIRサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
製造原価明細書	10
(3) 株主資本等変動計算書	11
(4) キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(持分法損益等)	18
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は「キレイに、未来へ」をミッションとし、独自技術でインフラメンテナンス現場の「3K（キツイ、汚い、危険）を3C（Cool、Clean、Creative）に」変え、老朽化した工場や倉庫、橋梁や鉄塔などの社会インフラ構造物を、より永く、キレイに子や孫の世代へ受け継いでいく SOSEI（ソセイ）事業とCoolLaser（クーレーザー）事業を展開しており、インフラメンテナンスを通じて循環型社会の実現に貢献して参ります。

SOSEI事業は、瞬間硬化する特殊な樹脂を老朽化した屋根上に吹き付け補強する独自工法を発注者である施工対象の工場や建物の所有者に対し、工事役務を提供しております(特許第7332142号、第6815548号)。1層目に断熱効果のあるウレタンフォームを吹く事で、夏場の屋根裏温度が最大 20℃程度低下するため、空調の効率化を通じて電気代やCO2排出量が削減し、脱炭素化の時代に相応しい工法となっております。

CoolLaser事業は、これまで工場内部で切断工程や溶接工程に使われていた高出力レーザーをクリーニング用途に応用し、橋梁や鉄塔などの分厚いサビ・塗膜除去を行う事ができる高出力サビ取りレーザー施工装置「CoolLaser」を独自開発し、主に①橋梁分野(道路・鉄道)、②鉄塔分野(通信・送電)、③海事(海運・ドック)、④その他(プラント・保管)という4つの重点分野のインフラオーナーやインフラメンテナンスを担う工事会社向けに、装置の製造販売や消耗品・保守サービスの提供、試験施工を中心とした工事役務を提供しております。「レーザー光の円形照射による対象物(サビ・塗膜)の除去」を日米で権利化するなど複数の特許技術を元に、5.4kWの高出力化に成功しており、表面処理の品質や施工スピードの速さの観点から、この工法のフロントランナーとして確固たる優位性を築いております(特許第5574354号、US-9868179)。

当事業年度における我が国経済は、インバウンド需要の増加等により景気は緩やかに回復しているものの、米政権交代に伴う政策動向や、物価の上昇による国内景気低迷への懸念等、経済の先行きは不透明な状況が続いております。建設業界におきましては、製造業・非製造業ともに設備投資に増加の動きがみられましたが、現場の高齢化など労働力不足に悩まされております。

このような状況の中、SOSEI事業においては、自動車産業や鉄鋼業を始めとした国内工場の大型改修案件もあり、前年同期比で売上高は増加いたしました。

CoolLaser事業においては、初の市販モデル「CoolLaser G19-6000」シリーズ(以下、G19)を2024年9月より建機レンタル大手や大手電力グループ工事会社向けに納品開始し、通期で4台の納品に至っております。

これらの結果、当事業年度の経営成績は、売上高2,025百万円(前年同期比84.9%増)、営業利益301百万円(前年同期は189百万円の営業損失)、経常利益262百万円(前年同期は157百万円の経常損失)、当期純利益321百万円(前年同期は158百万円の当期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①SOSEI事業

売上高は1,603百万円(前年同期比51.4%増)、セグメント利益は571百万円(前年同期比104.1%増)となりました。

②CoolLaser事業

売上高は422百万円(前年同期比1,051.4%増)、セグメント損失は69百万円(前年同期は325百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末と比べて1,495百万円増加し、2,823百万円(前事業年度末比112.7%増)となりました。主な要因は、2024年4月と6月に第三者割当増資を合計709百万円行ったこと及び2025年3月に東京証券取引所グロス市場に株式上場し、公募増資671百万円を行ったことで、現金及び預金が1,292百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べて473百万円増加し、1,066百万円(前事業年度末比79.8%増)となりました。主な要因は、2024年11月にCoolLaser事業において研究開発活動を主目的とする現・浜松研究所の拡大移転先として、製造活動を主目的とした製造・開発拠点の土地・建物を新たに取得したこと(331百万円)、SOSEI事業において吹付用の機械及び装置の追加導入(40百万円)及び原材料保管用倉庫の建物取得(20百万円)によるも

のです。

その結果、総資産は、前事業年度末と比べて1,969百万円増加し、3,889百万円（前事業年度末比102.5%増）となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末と比べて93百万円増加し、438百万円（前事業年度末比27.3%増）となりました。主な要因は、新規で融資を受けたことにより、1年内返済予定の長期借入金が増加した他、未払法人税等が45百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前事業年度末と比べて173百万円増加し、1,420百万円（前事業年度末比13.9%増）となりました。主な要因は、2024年11月に株式会社みずほ銀行より、CoolLaser事業の新たな製造・開発拠点の土地・建物取得を資金用途として、300百万円の融資を受けたことによるものです。

その結果、負債合計は、前事業年度末と比べて267百万円増加し、1,859百万円（前事業年度末比16.8%増）となりました。

（純資産）

純資産は、前事業年度末と比べて1,702百万円増加し、2,030百万円（前事業年度末比518.2%増）となりました。主な要因は、第三者割当増資と新規上場に伴う公募増資により、資本金及び資本準備金がそれぞれ690百万円増加したこと及び当期純利益を321百万円計上したことによるものです。なお、欠損填補によりその他資本剰余金から繰越利益剰余金へ547百万円を振り替えております。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、1,987百万円（前年同期比1,192百万円増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益の計上による収入262百万円があった一方、売上債権の増加による支出122百万円等により、179百万円の収入（前事業年度は176百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出402百万円及び定期預金の預入による支出100百万円等により、521百万円の支出（前事業年度は17百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、株式の発行による収入1,358百万円及び長期借入れによる収入419百万円等により、1,534百万円の収入（前事業年度は744百万円の収入）となりました。

(4) 今後の見通し

(SOSEI事業)

SOSEI事業の売上高は請負売上高であり、工事進行基準を適用しています。そのため、顧客別の請負金額に、契約開始見込月からの毎月の予想工事進捗率を乗じる事で、予想売上高を算定しております。2026年3月期からは、強度不足で太陽光パネル設置が困難とされたスレート屋根上に、SOSEI工法を施した上で、特許出願済の特殊な方法で治具を設置する事で重量物である太陽光パネル設置が可能となる、新事業の開始を予定しております。この結果、2026年3月期は、売上高1,700百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益600百万円（前年同期比4.9%増）を見込んでおります。

(CoolLaser事業)

CoolLaser事業では、自社で製造したCoolLaserの装置販売（①装置売上）と、これに付随した保守サービスの提供や消耗品の販売（②保守・消耗品売上）及びCoolLaserの装置を用いて自社で短期間の試験施工の提供（③施工売上）を行っております。

①装置売上

CoolLaserの標準的な装置販売に係るリードタイムは、受注後約6ヶ月納品となっております。このため、受注済の分については、受注台数に受注単価を乗じる事で、未受注分については、今後の予想受注台数に、予想受注単価を乗じる事で、予想売上高を算定しております。2026年3月期は12台の納品を予定しており、売上高1,250百万円（前年同期比221.3%増）を見込んでおります。なお、予想売上高の内6台分の611百万円は受注済であります。

②保守・消耗品売上

CoolLaserの装置を稼働すると一定の期間ごとに部品の交換が必要になります。また、光学製品であるCoolLaserは、装置販売後一定の期間ごとに保守メンテナンスの必要があります。保守売上は、予想累計納入装置台数に、一台当たりの予想保守サービス額を乗じて算定しております。消耗品売上は、予想累計納入装置台数に、一台当たりの予想消耗品販売額を乗じて算定しております。2026年3月期は、売上高30百万円（前年同期比276.9%増）を見込んでおります。

③施工売上

当社は自社で施工メンバーを有しておらず、施工の引き合いがあった場合は、協力会社に施工を依頼しております。当社は全国の塗装工事会社との協業を重視しており、積極的に施工売上の増加を見込んでおりません。このため、施工売上については過年度の実績を踏まえて、おおよそ工事が行われるであろう時期や規模を予想し、予想売上高を算定しており、2026年3月期は、売上高20百万円（前年同期比23.1%減）を見込んでおります。施工売上が前期比で減少する理由は、当社は装置メーカーとして製品の開発・製造・販売に経営資源を集中させ、施工は装置ユーザーである全国の工事会社に担って頂く事を重視しているためであります。

この結果、CoolLaser事業全体で2026年3月期は、売上高1,300百万円（前年同期比207.4%増）、セグメント利益200百万円（前期はセグメント損失69百万円）を見込んでおります。

この他、各セグメントに配分していない全社費用を、2026年3月期は220百万円（前年同期比9.4%増）見込んでおります。

上記の結果、全社の2026年3月期見通しは、売上高3,000百万円（前年同期比48.1%増）、営業利益580百万円（前年同期比92.5%増）、経常利益560百万円（前年同期比113.0%増）、当期純利益480百万円（前年同期比49.5%増）を見込んでおります。なお、上記の業績見通し等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	797,652	2,089,953
受取手形	65,176	248,362
売掛金	209	2,739
完成工事未収入金	358,443	295,517
商品及び製品	—	9,473
原材料及び貯蔵品	87,517	151,921
前払費用	12,856	10,336
その他	5,388	14,839
流動資産合計	1,327,243	2,823,144
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	39,590	241,378
機械及び装置（純額）	24,527	46,533
車両運搬具（純額）	1,545	5,172
工具、器具及び備品（純額）	228	808
土地	85,778	230,790
リース資産（純額）	14,424	8,706
有形固定資産合計	166,096	533,390
投資その他の資産		
投資有価証券	421,070	420,582
出資金	60	60
長期前払費用	2,907	381
繰延税金資産	—	89,013
敷金及び保証金	3,224	23,278
その他	—	10
投資その他の資産合計	427,262	533,326
固定資産合計	593,358	1,066,716
資産合計	1,920,601	3,889,861

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	33,332	41,996
買掛金	80,438	133,474
短期借入金	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	38,945	104,580
リース債務	7,921	7,249
未払金	48,538	40,701
未払費用	9,652	13,483
未払法人税等	929	45,953
資産除去債務	—	1,175
預り金	57,659	7,925
賞与引当金	10,109	12,427
受注損失引当金	6,000	—
その他	995	29,459
流動負債合計	344,523	438,428
固定負債		
長期借入金	1,186,404	1,355,100
リース債務	12,296	5,047
繰延税金負債	604	—
工事補償損失引当金	45,483	59,000
資産除去債務	2,829	1,660
固定負債合計	1,247,618	1,420,808
負債合計	1,592,142	1,859,236

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	355,800
資本剰余金		
資本準備金	—	577,700
その他資本剰余金	776,000	776,000
資本剰余金合計	776,000	1,353,700
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△547,913	321,072
利益剰余金合計	△547,913	321,072
株主資本合計	328,086	2,030,572
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	372	52
評価・換算差額等合計	372	52
純資産合計	328,459	2,030,625
負債純資産合計	1,920,601	3,889,861

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,095,495	2,025,901
売上原価	789,617	1,163,119
売上総利益	305,877	862,782
販売費及び一般管理費	494,921	561,509
営業利益又は営業損失(△)	△189,043	301,273
営業外収益		
受取利息	3	728
受取配当金	596	596
受取手数料	—	558
補助金収入	40,000	—
保険金収入	7,423	611
子会社清算益	4,204	—
固定資産売却益	—	500
その他	7,377	652
営業外収益合計	59,605	3,647
営業外費用		
支払利息	9,726	12,443
支払手数料	16,800	10,638
上場関連費用	—	18,965
その他	1,613	20
営業外費用合計	28,139	42,067
経常利益又は経常損失(△)	△157,578	262,852
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△157,578	262,852
法人税、住民税及び事業税	929	31,217
法人税等調整額	△37	△89,450
法人税等合計	891	△58,232
当期純利益又は当期純損失(△)	△158,469	321,085

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費		267,419	40.1	621,274	52.2
II 労務費		79,025	11.8	82,901	7.0
III 経費	※1	321,172	48.1	485,600	40.8
当期総製造費用		667,617	100.0	1,189,776	100.0
仕掛品期首棚卸高		—		—	
合計		667,617		1,189,776	
仕掛品期末棚卸高		—		11,183	
当期製品製造原価	※2	667,617		1,178,592	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注費	234,762	312,838
旅費交通費	32,797	31,442
賃借料	11,970	25,219

※2 当期製品製造原価と売上原価の調整表

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
当期製品製造原価	667,617	1,178,592
期首製品棚卸高	116,000	—
合計	783,617	1,178,592
期末製品棚卸高	116,000	9,473
商品評価損	116,000	—
受注損失引当金繰入額	6,000	△6,000
売上原価	789,617	1,163,119

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	—	776,000	776,000
当期変動額				
新株の発行	356,650	356,650		356,650
減資	△356,650	△356,650	713,300	356,650
欠損填補			△713,300	△713,300
当期純利益又は当期純損失(△)				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	100,000	—	776,000	776,000

	株主資本		
	利益剰余金		株主資本合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
	繰越利益剰余金		
当期首残高	△1,102,743	△1,102,743	△226,743
当期変動額			
新株の発行			713,300
減資			—
欠損填補	713,300	713,300	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△158,469	△158,469	△158,469
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	554,830	554,830	554,830
当期末残高	△547,913	△547,913	328,086

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	605	605	△226,137
当期変動額			
新株の発行			713,300
減資			—
欠損填補			—
当期純利益又は当期純損失(△)			△158,469
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△232	△232	△232
当期変動額合計	△232	△232	554,597
当期末残高	372	372	328,459

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	—	776,000	776,000
当期変動額				
新株の発行	690,700	690,700		690,700
減資	△434,900	△113,000	547,900	434,900
欠損填補			△547,900	△547,900
当期純利益又は当期純損失(△)				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	255,800	577,700	—	577,700
当期末残高	355,800	577,700	776,000	1,353,700

	株主資本		
	利益剰余金		株主資本合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計	
	繰越利益剰余金		
当期首残高	△547,913	△547,913	328,086
当期変動額			
新株の発行			1,381,400
減資			—
欠損填補	547,900	547,900	—
当期純利益又は当期純損失(△)	321,085	321,085	321,085
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	868,985	868,985	1,702,485
当期末残高	321,072	321,072	2,030,572

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	372	372	328,459
当期変動額			
新株の発行			1,381,400
減資			—
欠損填補			—
当期純利益又は当期純損失(△)			321,085
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△320	△320	△320
当期変動額合計	△320	△320	1,702,165
当期末残高	52	52	2,030,625

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△157,578	262,852
商品評価損	115,999	—
減価償却費	17,131	34,856
貸倒引当金戻入額	△997	—
受取利息及び受取配当金	△600	△1,324
支払利息	9,726	12,443
上場関連費用	—	18,965
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,613	△500
補助金収入	△40,000	—
保険金収入	△7,423	△611
支払手数料	16,800	10,638
子会社清算損益 (△は益)	△4,204	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△63,863	△122,790
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△76,776	△85,436
その他の資産の増減額 (△は増加)	△5,452	7,753
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,115	△22,836
未払金の増減額 (△は減少)	29,732	70,883
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,823	3,830
未払法人税等の増減額 (△は減少)	—	14,966
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△20,689	28,463
預り金の増減額 (△は減少)	—	△49,733
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,518	2,317
工事補償損失引当金の増減額 (△は減少)	△15,402	13,516
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	6,000	△6,000
その他の負債の増減額 (△は減少)	2,239	—
小計	△214,204	192,254
利息及び配当金の受取額	600	1,324
利息の支払額	△8,862	△13,649
補助金の受取額	40,000	—
保険金の受取額	7,423	611
法人税等の支払額	△1,544	△1,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	△176,586	179,504

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△53,362	△402,144
有形固定資産の売却による収入	29,500	500
長期貸付金の回収による収入	3,497	—
子会社の清算による収入	4,204	—
敷金保証金の回収による収入	594	—
敷金保証金の差入による支出	△1,583	△20,064
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,148	△521,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△33,935	△185,669
長期借入れによる収入	40,000	419,851
株式の発行による収入	696,500	1,358,244
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,871	△7,921
財務活動によるキャッシュ・フロー	744,693	1,534,505
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	550,958	1,192,301
現金及び現金同等物の期首残高	243,892	794,851
現金及び現金同等物の期末残高	794,851	1,987,152

- (5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものうち、主要なものであります。当社は、SOSEI事業とCoolLaser事業を展開し、各事業では、取り扱う商材・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社は、原則として事業を基礎とした商材・サービス別のセグメントから構成されており、「SOSEI事業」、「CoolLaser事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「SOSEI事業」は、発注者である施工対象の工場や建物の所有者(メーカーや流通業者等)から当社が元請ないし、他の建設会社等が元請として当社が下請として、さらに協力施工会社に吹き付け作業は外注する事で工事の役務を提供しております。

「CoolLaser事業」は、高出力サビ取りレーザー施工装置であるCoolLaserを開発・製造し、鉄塔や橋梁等に対する施工や装置販売等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高及び内部振替高等は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計
	SOSEI事業	CoolLaser事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,058,768	36,727	1,095,495	—	1,095,495
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,058,768	36,727	1,095,495	—	1,095,495
セグメント利益又は損 失(△)(注) 2	280,108	△325,197	△45,089	△143,954	△189,043
セグメント資産	610,069	719,796	1,329,865	590,736	1,920,601
その他の項目					
減価償却費	12,273	—	12,273	2,390	14,663
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	53,362	—	53,362	—	53,362

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益又は損失(△)の調整額△143,954千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 - セグメント資産の調整額590,736千円には、報告セグメントに区分していない全社資産の金額663,515千円、セグメント間取引消去△72,779千円が含まれております。全社資産の主なものは、投資有価証券であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計
	SOSEI事業	CoolLaser事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,603,012	422,889	2,025,901	—	2,025,901
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,603,012	422,889	2,025,901	—	2,025,901
セグメント利益又は損 失(△)(注) 2	571,774	△69,389	502,384	△201,111	301,273
セグメント資産	1,111,898	2,045,957	3,157,855	732,006	3,889,861
その他の項目					
減価償却費	27,647	4,813	32,460	2,390	34,850
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	65,823	336,321	402,144	—	402,144

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△201,111千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額732,006千円には、報告セグメントに区分していない全社資産の金額782,878千円、セグメント間取引消去△50,872千円が含まれております。全社資産の主なものは、投資有価証券であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社フジタ	145,933	SOSEI事業
スリーボンドユニコム株式会社	127,510	SOSEI事業
泰成興業株式会社	125,380	SOSEI事業

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社フジタ	424,225	SOSEI事業
株式会社アクティオ	297,374	CoolLaser事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	29.83円	155.88円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△15.26円	27.09円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	26.84円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。
2. 当社は、2025年3月28日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 当社は、2024年11月30日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
4. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失、及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
(1) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△158,469	321,085
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△158,469	321,085
普通株式の期中平均株式数(株)	10,387,354	11,850,714
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数(株)	—	112,642
うち新株予約権(株)	—	112,642
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	2021年9月22日開催の取締役会決議による新株予約権新株予約権の数 10,000個 (普通株式 10,000株)

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	328,459	2,030,625
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	328,459	2,030,625
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	11,012,600	13,026,600

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2025年3月28日付で株式会社東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年2月25日及び2025年3月11日開催の取締役会において、SMBC日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を決議し、2025年5月1日に払込が完了いたしました。

① 募集方法	：	第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
② 発行する株式の種類及び数	：	普通株式 555,000 株
③ 割当価格	：	1株につき 671.60 円
④ 払込金額	：	1株につき 595.00 円

この金額は会社法上の払込金額であり、2025年3月11日開催の取締役会において決定された金額であります。

⑤ 資本組入額	：	1株につき 335.80 円
⑥ 割当価格の総額	：	372,738 千円
⑦ 資本組入額の総額	：	186,369 千円
⑧ 払込期日	：	2025年5月1日
⑨ 割当先	：	SMBC日興証券株式会社

⑩ 資金の用途	：	2025年3月19日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、CoolLaser事業における応用開発（新型レーザーヘッドの開発やCoolLaserエントリーモデルの開発など）、CoolLaser事業における新規拠点の設備投資費用及び借入金返済に充当する予定であります。
---------	---	---